

まほろば うた広場



お題

『鍋』

鶏肉や野菜をだし汁と牛乳で煮込んだ「飛鳥鍋」は県の郷土料理の1つです。約1300年前には、貴族の飲み物だった牛乳を、僧侶たちがひそかに飲んでいて、その牛乳で鶏肉を煮て食べたのが起源だといわれています。

おみごと!
九十の母が作りし野菜入れ小ぶりの鍋のふるさとの湯気
【選評】ほのぼのとした温もりの伝わる作。結句の「ふるさとの湯気」が効いている。

中川 雅史さん／60代・上牧町

おみごと!
冷凍のうどんをレンジするしなないけんかもしたね新婚の鍋
【選評】初々しさが持ち味となつて微笑ましい一首となった。

辻 嘉輝さん／20代・桜井市

自在鉤鍋を吊して囲炉裏端語り手囲む民宿の夜
異美千代さん／70代・生駒市

見はるかす芒ヶ原に陽は落ちて宿の名物猪鍋囲む
吉村 禎三さん／80代・大和高田市

一人鍋暖かくても寂しさは拭いきれず家族に会いたい
ゆずひろさん／40代・奈良市

寄せ鍋の材料持つて子らが来る机を囲む十三の顔
山本 啓さん／70代・葛城市

大和には郷土料理の飛鳥鍋ミルクベースのまろやかな味
前田 幸男さん／70代・生駒市

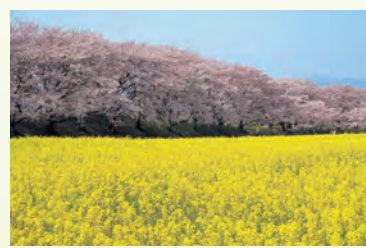
【応募総数 68首】多数のご応募ありがとうございます。
選者 現代歌人協会筒井 早苗さん

『3月号の募集』

写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特に「おみごと!」な作品には、**野迫川村のゆるキャラピンバッジを4つ**セットでプレゼント。



『菜の花』



日差しも暖かくなる3月頃、橿原市にある藤原宮跡では、約2万5千㎡の花畑に鮮やかな黄色い菜の花が一面に広がります。桜の開花時期と重なれば、黄色とピンクが織りなす絶景をお楽しみいただけます。

『募集ルール』

- ◆原則 5・7・5・7・7の31文字
- ◆文語・口語を問いません
- ◆応募数は1人につき1作品
- ◆未発表のオリジナル作品
- ◆郵送がFAX、HPから短歌作品・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。
- ◆1/19必着。

問 県広報広聴課 ●
TEL 0742-22-78326
FAX 0742-22-6904
www.pref.nara.jp/38579.htm

県の情報はこちらでもご覧いただけます 問 県広報広聴課 ☎0742-27-8326 FAX 0742-22-6904

テレビ番組 (奈良テレビ)

テレビ版 **県民だより奈良「なら いいね!**
12/11(土)21:00~21:30 [再]12/25(土)

「ならフライデー9」 生放送
毎週金曜日20:57~21:57

せんとくん通信 12/9(木)・16(木)・23(木)
「ゆうドキッ!」内の18:10頃~

県政フラッシュ
毎週日・火曜日21:54~22:00

県政ラジオ番組 ~県政NEWSなら~

ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月・木11:15~/【再】18:20~
FMハイホー(81.4MHz) 毎週月・木12:25~/【再】17:00~
FM五條(78.0MHz) 毎週月・木11:30~/【再】18:00~

SNS

f まるごと奈良県

🐦 せんとくんのつばやき

📱 スマホアプリ NAR ナラプラス

県民お役立ち情報コーナー パンフレットなどを配置しています

- 県庁屋上ギャラリー(奈良市)
- 県産業会館(大和高田市)★
- 県橿原総合庁舎(橿原市)★
- 県立図書情報館(奈良市)★
- 市町村会館(橿原市)
- 吉野町中央公民館(吉野町)★

★印のある場所および県庁舎屋上階には、専用紙で県政に関してのご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。